

【委員会記録—令和3年9月27日—20210927—02—議員定数等検討委員会】

開催日 令和3年9月27日（月）
開催場所 議会中会議室
開催時間 11時30分～11時45分
出席議員 11人のうち11人出席
桐生委員長、斉藤副委員長
藤代、山本、芥川、栄居、米村、藤井、相原、大山、近藤の各委員

1 開会

2 議事

次の議題について協議した。

議員の定数、選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する協議について

（桐生委員長）

ただ今から、議員定数等検討委員会を開会いたします。

前回から少し間が空いておりますので、協議に入る前に、前回の内容について確認しておきます。

前回の委員会では、委員長及び副委員長の互選を行った後、議員定数等の定め方と、県議会における現行の議員定数等の考え方について、国勢調査の速報値による県人口の状況も交えながら、議会局から説明を受けたところであります。

それでは、具体の協議に入らせていただきます。

本職といたしましては、当委員会で協議を進めるに当たっては、県議会における議員定数等について、過去の検討の経緯も十分尊重しながら、基本となる考え方を整理していく必要があると考えております。

そして、その考え方を基に、総定数のほか、選挙区の設定や、各選挙区の定数の配分について、検討していくのがよいと考えます。

とりわけ、総定数につきましては、議員一人当たりの人口などを算出する基礎となりますので、選挙区や、各選挙区の定数の配分に先行して、決定する必要があります。

しかし、今後、11月に国勢調査の確定値が発表されることを考えますと、総定数の正式な決定や、選挙区や、各選挙区の定数の配分についての具体的な数字を含めた検討は、確定値の発表後に行う必要があるとも考えられます。

そこで、確定値が発表されるまでの協議においては、まずは、総定数について、方向性を先行して協議、合意の後、選挙区や、各選挙区の定数の配分について、その検討方針を確認しておくのがよいと考えます。

つきましては、正副委員長において、平成29年度の議会改革検討会議や議員定数等検討委員会の報告書で示された、基本的な考え方や方向性を踏まえ、「定数等に係る基本的な考え方」、「総定数」、そして「選挙区、各選挙区の定数に係る検討方針」、それぞれの論点を整理した資料を作成しましたので、御覧ください。

今回は、この「論点整理メモ」で論点としてお示した各項目について、各会派でお持ち帰りいただき、次回委員会において、御意見をいただきたいと考えております。

それでは、議会局に説明させます。

※政策調査課長から資料に基づき説明する。

(桐生委員長)

ただ今、「論点整理メモ」を説明していただきました。
このことにつきまして、何かありましたらどうぞ。

(特になし)

(桐生委員長)

特にないようでありましたら、「論点整理メモ」につきましては、それぞれ会派にお持ち帰りいただき、各論点について御協議いただいた上で、次回委員会で御意見をお伺いしますので、よろしく願いをいたします。

本日、予定しておりました協議事項は以上でございますが、この際、何かありましたらどうぞ。

(特になし)

(桐生委員長)

それでは、次回の開催日程につきましては、後日、各委員へ御連絡申し上げます。

これをもちまして、本日の委員会を閉会いたします。

誠に御苦勞様でした。

以 上